

各位

陽春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本ショーペンハウアー協会ニーチェ部会では、第39回ニーチェ・セミナーを以下の日程で開催することとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日本ショーペンハウアー協会

第39回 ニーチェ・セミナー

日時： 2023年4月29日（土・祝）・30日（日）

場所： 東京造形大学 4号館 4B教室（オンライン（Zoom）併用）

〒192-0992 東京都八王子市宇津貫町 1556 電話：042-637-8111（代表）

(<https://www.zokei.ac.jp/university/access/>)

プログラム

4月29日（土・祝）

- 9:30 開場
- 10:00-12:00 個人研究発表 松野正淳（当協会会員）
「「差異」からみたニーチェ哲学 —— ジル・ドゥルーズの解釈から」
- 12:00-13:00 昼休み
- 13:00-16:00 著書合評会 ブライアン・ライター『ニーチェの道德哲学と自然主義：
『道德の系譜学』を読み解く』（大戸雄真訳、春秋社、2022年）
質問者：太田匡洋（沼津工業高等専門学校）・加藤之敬（上智大学）・
新名隆志（鹿児島大学）
レスポネント：大戸雄真
司会：梅田孝太（上智大学）
- 16:15-18:15 個人研究発表 網谷優司（京都大学）
「真理を血肉化する「力」—ニーチェ哲学における「愉快さ」の意義」

4月30日（日）

- 9:30 開場
- 10:00-12:00 個人研究発表 江藤信暁（上智大学・院）
「初期ニーチェにおける、ギリシアの哲学者とショーペンハウアー」
- 12:00-13:00 昼休み
- 13:00-15:00 個人研究発表 石橋諭（一橋大学・院）
「ニーチェが初期から中期にかけて芸術理解を変えたのはなぜか—初期
の遺稿におけるワーグナーを「俳優」とみなす言及の検討」
- 15:15-15:30 事務的話し合い
- 15:30 終了

注1：対面とオンライン（Zoom）のハイブリッド方式で開催いたします。オンライン（Zoom）で参加する場合のURLと資料等については、4月27～28日頃にニーチェ部会ML上で配信しますので、情報の受け取りを希望される場合でMLに未登録の方は、4月22日までに以下の連絡先メールアドレス（裏面）にMLへの登録希望をお知らせください。すでに登録済みの方につきましては、参加予約のための事前連絡は不要です。

注2：対面でご参加の方は、必ず昼食をご用意の上でお越しください。大学内のカフェ・コンビニ・学食は両日とも閉店しています。

以上

連絡先：ニーチェ部会担当（山本恵子・本郷朝香）
nietzscheseminar●gmail.com（●は@に変換して送信して下さい）

会場への行き方：JR 横浜線「相原駅」徒歩約 15 分

注1：最寄り駅は「相原（あいはら）駅」です。同じ路線の相模原（さがみはら）駅ではありませんので、ご注意ください。

注2：両日とも休日のため、学バスを運行しておりません。徒歩約 15 分のゆるやかな山道となります。徒歩での御来校が難しい場合には、事前にタクシーのご予約をお願いいたします。

タクシーの場合：相原駅から約 5 分、JR 八王子駅南口から約 15～20 分

相原駅からの経路

1. 改札を出て右に進みます。
2. 階段かエレベーターで下ると、広場の奥に東京造形大学の看板が見えます。
3. 看板（バス停）を抜けて目の前の道路を左に進んでください。
4. 道なりに 15 分程度進むと、東京造形大学に着きます。
※途中で「モーヴァン乗馬クラブ」を通過し、車レンタル会社「旅する車」が見えてきます。その左に大学に至る道があります。



学内（4号館）

坂を上がり、門を入れて直進、奥の建物（大学美術館）の手前で左にある階段を上ると 4-B 教室です。

